

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第48号  
2018. 2. 15

各 位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 米に関するマンスリーレポート（平成30年2月号）の公表について
- 平成29年産米の相対取引価格・数量について（平成30年1月）
- 平成28年の農作業死亡事故について
- 「平成30年春の農作業安全確認運動」の実施及び「平成30年春の農作業安全確認運動推進会議」の開催について
- 新たなJAS制度説明会の開催について
- 海外品種登録出願説明会の開催について
- 「平成29年度農林水産物・食品の輸出取組事例」を公表します
- 農林水産情報交流ネットワーク事業におけるモニターの募集について

○ 現場だより「シェアリング農業」実証の取組について



○ 米に関するマンスリーレポート（平成30年2月号）の公表について

「米に関するマンスリーレポート」は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としております。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

[http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/180206.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/180206.html)

【お問い合わせ先】

政策統括官付農産企画課

担当者：佐久間、石田、林

T E L : 03-6738-8973

○ 平成29年産米の相対取引価格・数量について（平成30年1月）

平成30年産からの米政策の見直しにおいては、生産者や集荷業者・団体の主体的な経営判断や販売戦略に基づき、需要に応じた米生産ができるよう環境整備を進めることとしており、その一環として、平成26年3月から米の流通に係るよりきめ細かい需給・価格情報、販売進捗・在庫情報等の提供を行っています。

今回、平成30年1月の相対取引価格・数量について、米の出荷販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめましたので公表します。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

[http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/kikaku/180213.html](http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kikaku/180213.html)

【お問い合わせ先】

政策統括官付農産企画課

担当者：佐久間、石田、萱場

T E L : 03-6738-8973

○ 平成28年の農作業死亡事故について

農林水産省は、全国における農作業に伴う死亡事故の発生実態及びその原因等を把握することを目的として、厚生労働省の「人口動態調査」に係る死亡小票の中から、平成28年1月1日から12月31日までの1年間の農作業死亡事故について、道府県職員が調査を行い、報告のあったものを取りまとめました。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/180213.html>

【お問い合わせ先】

生産局技術普及課生産資材対策室

担当者：安全指導班 細田、大塚

T E L : 03-6744-2182

○ 「平成30年春の農作業安全確認運動」の実施及び「平成30年春の農作業安全確認運動推進会議」の開催について

農林水産省は、毎年350件前後発生している農作業死亡事故を減少させるため、3月から5月までを農作業安全対策の重点期間として、平成30年春の農作業安全確認運動を実施します。

本運動の開始に当たり、平成30年2月13日（火曜日）に、関係団体が一堂に会し、農作業安全対策の情報交換を行うとともに、運動の連携強化及び効果的な推進を図るため、平成30年春の農作業安全確認運動推進会議を開催します。

各地域における関係者間の連携や情報共有を促進するため、以下の日程でブロック会議等が開催されます。

近畿ブロック

日時：2月27日（火曜日） 13時30分～

場所：近畿農政局第1会議室（本館1階）

（京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町）

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/180206.html>

【お問い合わせ先】

近畿農政局生産部生産技術環境課

担当者：空田

T E L : 075-414-9722

○ 新たなJAS制度説明会の開催について

農林水産省は、平成30年2月21日（水曜日）から、新たなJAS制度についての説明会を全国15か所で開催します。

JAS制度については、昨年6月の「農林物資の規格化等に関する法律（JAS法）」の改正により、農林水産品・食品の生産、製造を行う方だけでなく、保管、輸送、販売などに携わる幅広い方にも、商品、技術、取組をアピールするツールとして活用いただけるものになりました。

近畿ブロック（滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）  
（大阪会場及び神戸会場）

（大阪会場）

日時： 2月21日（水曜日） 14時00分～

場所： 大阪合同庁舎第1号館第1別館2階  
（大阪市中央区大手前1-5-44）約150名

（神戸会場）

日時： 3月1日（木曜日） 14時00分～

場所： 独立行政法人農林水産消費安全技術センター神戸センター3階会議室  
（神戸市中央区港島南町1丁目3-7）約100名

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/syokuhinkigyo/180209.html>

【お問い合わせ先】

近畿農政局経営・事業支援部食品企業課

担当者：佃、藤野

T E L : 075-414-9024

○ 海外品種登録出願説明会の開催について

植物新品種の海外における品種登録を促進するため、海外の品種保護当局（米国、EU、中国、韓国）の担当官者を招いての説明会を開催します。海外への品種登録出願について担当官から直接話を聞ける貴重な機会ですので積極的に御参加ください。

日時：平成30年3月8日（木曜日）10時～17時

場所：京都会場（ホテルグランウエア京都）

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

[http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tizai/brand/b\\_syokubut/180209.html](http://www.maff.go.jp/j/kanbo/tizai/brand/b_syokubut/180209.html)

【お問い合わせ先】

農林水産省食料産業局知的財産課

担当者：知的財産課種苗企画班田尻、中井、所崎

TEL：03-6738-6443

JATAFF（公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会）イノベーション事業部

担当者：佐藤、石川、永田

TEL：03-3586-8644

○ 「平成29年度農林水産物・食品の輸出取組事例」を公表します

「農林水産物・食品の輸出取組事例」は、都道府県、日本貿易振興機構（JETRO）、地方農政局等の協力の下、農林水産物・食品の輸出に携わる事業者における、輸出に際して生じた課題とその対応、効果があった取組等を整理しております。

平成20年度から開始した本事例集は今回で9回目の発行となり、新たに輸出に挑戦した事業者の取組や輸出に際しどういった課題がありどのように乗り越えたのか等、輸出に向けてのヒントが詰まった257事例について全ての都道府県より紹介しています。また、品目別の輸出団体（8団体）の取組も掲載しております。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kaigai/180213.html>

**【お問い合わせ先】**

食料産業局輸出促進課

担当者：戦略実行班 澤井、富松

T E L : 03-6744-7045

○ 農林水産情報交流ネットワーク事業におけるモニターの募集について

農林水産省では、農林水産行政の円滑かつ効果的な推進、農林水産業の振興及び農山漁村地域の活性化を図るため、生産者（農業者、林業者、漁業者）、流通加工業者及び消費者と行政担当者の情報交流が可能となる人的ネットワークを構築し、情報の交流活動を行っています。

近畿農政局では、平成30年度から平成31年度末までこの活動にご協力いただき、「流通加工業者モニター」及び「消費者モニター」を募集しますので、皆様のご応募をお願いいたします。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/180206.html>

**【お問い合わせ先】**

近畿農政局統計部統計企画課

担当者：松田、川村

T E L : 075-414-9620

○ 現場だより「シェアリング農業」実証の取組について

シェアリング農業とは、地域の皆さんから参加を募り、空いている時間を利用して時間単位で農作業を分担して農作物を育てる農業です。

※ 詳細については、以下のリンク先をご確認ください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/shiearingunogyo.html>

**【お問い合わせ先】**

近畿農政局地方参事官室（京都府拠点）

担当者：総括班

T E L : 075-414-9015



○ 農林水産業流通マッチングナビ agreeachのご紹介

agreeachは、生産者・卸売業者・バイヤーがそれぞれの企業情報を登録し、互いに取引先となる企業を探索できる仕組みです。農林水産物の生産・流通に関わる事業者の販売先／仕入先の開拓にご活用いただけます。

※ agreeachのWebサイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。

<https://www.agreach.jp/>

○ 農業研究見える化システム アグリサーチャーのご紹介

アグリサーチャーは、最新の研究成果と研究者の連絡先を簡単に検索できる情報公開（Web）システムです。是非、興味のある成果・技術を探して研究者に相談するなど、本システムを生産現場の問題解決にご活用ください！

※ アグリサーチャーのWebサイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/>

○ 農業資材比較サービス「AGMIRU」のご紹介

農業資材比較サービス「AGMIRU」は、農業資材の希望条件を登録すると、複数の販売店から商品の見積もりが届くサービスです。

※ 「AGMIRU」のWebサイトは、以下のリンク先にアクセスしてください。  
（ソフトバンク・テクノロジー（株）が運営するサイト「AGMIRU」に移動します。）

<https://agmiru.com/>



